

- 策定の趣旨 生涯スポーツの推進並びにスポーツによる都市魅力の創出をさらに進めるため、2022年度以降のスポーツ施策の方向性を定める
- 策定の視点
 - ① スポーツ基本法に基づく地方スポーツ推進計画として国の第3期スポーツ基本計画（令和3年度末策定予定）を参酌
 - ② 大阪都市魅力創造戦略2025(2021年3月策定)との整合を図る「世界に誇れるスポーツ推進都市」「健康と生きがいを創出するスポーツに親しめる都市」
 - ③ 「第2次大阪府スポーツ推進計画」（2017年12月策定）に基づく取組の成果、課題を踏まえる
- ポイント 都市魅力の向上、少子高齢化、共生社会の実現、新型コロナウイルス感染症の感染拡大（ウィズ・コロナ、アフター・コロナ）等社会的課題に対応して、社会におけるスポーツの価値を改めて見出したうえで、「スポーツによる健康づくり」「スポーツツーリズムの推進」の視点を重点的に盛り込み、「生涯スポーツの推進」「スポーツによる都市魅力の創出」に取り組む
- 計画期間 2022年度～2026年度

【計画の全体概要】

笑顔、感動を与えるスポーツ～スポーツの力で大阪を元気に～

メッセージ

スポーツを通じて、一人一人が笑顔になる、感動を得る

スポーツを通じて、周囲に笑顔、感動を伝える、つながる

スポーツで大阪のまちが笑顔、感動で満たされる、大阪を元気にする

スポーツは重要な社会資本！！

コンセプト

1の柱：生涯スポーツの推進
「スポーツによる健康づくり」



2の柱：スポーツによる都市魅力の創出
「スポーツツーリズムの推進」

- (1) スポーツ実施率が低い層へのアプローチ
- (2) 個々のニーズを踏まえた機会の提供・情報発信
- (3) 健康づくりのためのスポーツをする習慣づくり

- (1) スポーツにより人と人をつなぐ仕掛けづくり
- (2) 大阪の魅力的な地域資源の活用
- (3) スポーツ×観光から、まちづくり・地域活性化へ

庁内の連携強化・関係団体との連携体制構築／新型コロナウイルス感染症の感染拡大への対応

2次計画の重要業績指標

【全体指標】大阪ではスポーツが盛んだと思う府民の割合 策定時：40.8% 最新：45.7%(2020) 目標：50.0%

	策定時(2016)	最新(2020)	目標値		策定時(2016)	最新(2020)	目標値
■ 成人の週1回以上のスポーツ実施率	42.3%	59.5%	50%	■ 大阪府にゆかりのある主なスポーツチームの年間主催試合での観戦者合計数	290万人	303万人(2019) 66万人(2020)	360万人
■ 体育の授業が楽しい小学生の割合	91.1%	91.2%(2019) 未実施(2020)	95%	■ ラグビーワールドカップ2019の認知度	45.9%	94.2%(2019)	80%超
■ 大阪府障がい者スポーツ大会における参加者数	916人	975人(2019) 中止(2020)	1000人超	■ ワールドマスターズゲームズ2021関西の認知度	21.8%(2017)	25.5%	70%
■ 中級障がい者スポーツ指導員登録者数	280人	310人	300人				
■ この一年間にスポーツボランティア活動をした府民の割合	6.2%(2017)	5.6%	10%				